



# POLISHER PLATING SYSTEM

## メッキ被膜形成剤

# メッキ被膜形成セット 施工手順書

【特許取得済】 特許第 6836806 号 (金属鏡面形成コーティング方法)

### セット内容



**A**  
主剤  
(14.7ml × 3本)



**B**  
硬化剤  
(2.0ml × 3本)



**C**  
穴開き中栓  
(×3個)



**D**  
脱脂・手直し剤  
(200ml × 1本)

- ・キズや油分を除去し、施工する面が鏡面であることをあらかじめ確認してください。
- ・本品にキズを埋める効果はありません。キズが残っていると仕上がりに影響が出る可能性があります。

※素材や塗料の種類、表面の状態によっては完全な鏡面メッキにならない場合があります。

必ず目立たない場所にテストしてから全体に施工してください。

※そのままの状態ではメッキにならない素材でも表面を塗装した後、コンパウンド等で研磨を行い、表面を平滑にすることで鏡面メッキ被膜を形成することができます。

※透明な基材に施工した場合は、光が透過し完全な鏡面にならない場合があります。

## 液の調合



### ① 保護具着用

必ず保護具（保護メガネ、手袋、マスク等）を着用して作業を行ってください。素材によっては一度付着すると除去出来なくなるので注意してください。



### ② 液剤準備

セット内容の **A** 主剤の瓶と **B** 硬化剤の瓶を各 1 本ずつ用意します。



### ③ 開封

**A** 主剤と **B** 硬化剤のフタのビニール封を開封します。その後外キャップを外し、中栓を取り外します。



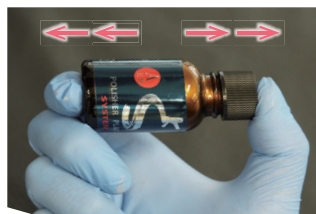
### ④ 硬化剤注入

**A** 主剤の瓶に硬化剤 **B** の中身を全て注ぎます。



### ⑤ 中栓取付け

**C** 穴開き中栓を **A** 主剤の瓶の口に取り付けます。



### ⑥ 攪拌（かくはん）

**A** 主剤のキャップを元通り閉め直した後、写真のように約 10 往復よく振って中身を混ぜてください。



### ⑦ 準備完了

調合した時点から反応が始まります。すぐにメッキの施工を開始してください。

### ご注意ください！！

調合して約 3 時間以上経過した液剤を使用すると、仕上がりに影響が出る場合があります。一度調合した液剤は 3 時間以内に使い切ってください。A+B の混合液を使い切ってから新しい液剤を調合してください。

※アレルギー体質の方や皮膚の弱い方はかぶれる恐れがありますので、肌を露出しない服装で作業してください。